

2020年2月28日
イオン北海道株式会社
マックスバリュ北海道株式会社

資源の持続可能な調達および利用の推進のため
道内の「イオン」「マックスバリュ」等の全ての店舗にて
4/1（水）直営売場でレジ袋の無料配布を終了します
順次、プラスチック製・紙製すべて環境配慮素材へ切り替え

北海道のイオングループ（イオン北海道㈱・マックスバリュ北海道㈱）は、2020年4月1日（水）より、資源を無駄にしないライフスタイルの定着に向け、道内の「イオン」「マックスバリュ」等、全163店舗にて、衣料品や暮らしの品を含む直営売場で、レジ袋の無料配布を終了します。また、資源の持続可能な調達および利用の考えのもと、プラスチック製・紙製限らず、すべてのレジ袋を有料で販売します。

さらに、エコ包装を推奨するなど過剰包装の削減に取り組むとともに、2013年より食品売場で有料販売しているバイオマス原料配合^{*1}のレジ袋に加え、衣料品や暮らしの品のレジ袋においても、順次、バイオマス配合やFSC認証^{*2}紙袋の環境配慮素材に切り替えます。

北海道のイオングループでは、2008年6月よりお客さまのご理解、ご協力のもと、レジ袋の原料である石油資源の節約やレジ袋製造時のCO₂排出量を削減するために食品レジ袋の無料配布を中止しました。多くのお客さまのご理解とご協力の結果、レジ袋辞退率は2018年度で82%以上と高まっています。

なお、有料レジ袋の収益金は、地域の環境保全活動にお役立ていただくため、自治体や団体などを通じて、緑化や植栽帯の管理・清掃など、地域の環境保全の取り組みにお役立ていただいております。2009年からの北海道のイオングループの累計収益金額は約7,000万円となりました。

北海道のイオングループは、今後も環境に配慮した商品の拡充や資源の持続可能な調達への取り組みなどを通じて、お客さまとともに環境保全や社会貢献活動を続けてまいります。

※1：国際的な認証機関「SGS SA」と「UL Inc.」よりバイオマス認証を取得し、バイオマス原料を約30～50%含有しています。

※2：FSC認証とは、適切に管理された持続可能な森から生産された木であることへの認証です。

【実施概要について】

1. 開始日：2020年4月1日（水）
2. 対象店舗：北海道内の「イオン」「イオンスーパーセンター」「マックスバリュ」「ザ・ビッグ」「フードセンター」「いちまる」「まいばすけっと」「イオンバイク」
全163店舗（2020年2月28日時点）

**レジ袋無料配布
終了のお知らせ**

イオングループでは、環境保全推進のため7月のレジ袋有料化法律施行に先行して直営売場すべてにおいて、

**2020年4月1日(水)より
実施いたします。**

We will charge for plastic shopping bags from April 1, 2020

衣料・雑貨袋

紙袋

衛生用品袋

花袋 酒袋
弁当袋 など

**エコバッグのご持参に
ご協力お願いいたします。**

3. 価格/種類

＜プラスチック製レジ袋（一例）＞

主な使用売場：食品・暮らしの品

種類：M、L、LL、サニタリーM・L等
※業態によって、サイズ展開が異なります。
※まいばすけっとのLはLLサイズに該当します。
※現状はL、LLのみバイオマス原料配合のレジ袋です。今後順次、全種類のレジ袋をバイオマス原料配合に切り替え予定です。

価格：(M) 2円
(L) (サニタリーM) 3円
(LL) (サニタリーL) 5円
※記載は一例です。レジ袋の種類によって価格が異なります。

主な使用売場：衣料品

種類：S、M、L
※今後順次、バイオマス原料配合に切り替え予定です。

価格：(S) (M) 3円
(L) 5円
※レジ袋の種類によって価格が異なります。

＜紙製（一例）＞

主な使用売場：衣料品・ギフト

種類：小、中、大
※記載は一例です。
※今後順次、FSC認証紙袋に切り替え予定です。

価格：一律10円



今後、順次導入予定のFSC認証手提袋イメージ



食品・暮らしの品
新しいバイオマス原料配合レジ袋
のイメージ

◇SDGsの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。

この取り組みはSDGsの目標12、13、14、17の達成に貢献します。イオン北海道は今後もSDGsの取り組みを推進してまいります。



【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道株式会社 総務部広報・IR 金田・山崎

電話：011-865-9111